

平成 26 年度弘前大学グローバル人材育成事業モデル事業

学 生 市 民 等 協 働 プ ロ グ ラ ム 報 告 書

申 請 者	所属部局・職名	教育学部・教授
	氏 名	北原 啓司
事 業 名	ロシアにおけるまちづくり系大学教員・学生との地域交流プログラム	

事業の概要とその成果

ハバロフスク市（ロシア）に立地する太平洋国立大学（旧ハバロフスク工科大学）において、15年前から継続的に開催されている国際フォーラム<NEW IDEAS OF NEW CENTURY) のプログラムに参加し、北原は、ロシア、韓国、日本の教授陣とともに、議論を行いながら、各大学の学生・大学院生による研究発表が展開され、また学生相互の交流プログラムにも、本研究室の大学院生3名が参加した。

同行した市民の山田仁氏も、教授陣のミーティングに参加し、また北海道大学瀬戸口剛教授による地域案内も体験し、貴重な体験をすることができた。

北原は、震災復興のまちづくりに関するレクチャーを英語で実施し、それをロシア語に通訳していただく形で、研究交流の足がかりをつくれたものとする。また、大学院生3名は、最終日に、貯水場の跡地を活用するアイデアワークショップにそれぞれ参加し、佐藤と高森の参加したチームはグランプリを獲得し、村上のチームも受賞するなど、大きな成果が得られたものと思われる。

また、5日間を通して、太平洋国立大学の学生チームと英語による交流をさせていただき、視野が広がったものと思われ、ルチコバ学部長からは、来年開催のフォーラムへのエントリーを依頼されるなど、大きな成果を得ることのできたプログラムであった。

